

1. 企画名とその事業の形態(「XXXXワークショップ」等、内容を端的に表す企画事業名を付けてください。)

--

2. 企画者名と連絡先(原則的に企画者1名が引率教員となります。)

	e-mail:	tel:
--	---------	------

3. 企画事業実施予定時期

第1候補	平成 年 月 日	から平成 年 月 日	まで渡航日含め	日間
第2候補	平成 年 月 日	から平成 年 月 日	まで渡航日含め	日間

4. 企画の目的と概要

--

5. 派遣候補者名(引率教員を除き5名前後の若手研究者の派遣を原則とします。)

候補者氏名	専門分野	学年等(1名のPDないし助教を含むことができます)				
		U-	M-	D-	PD	助教
		U-	M-	D-	PD	助教
		U-	M-	D-	PD	助教
		U-	M-	D-	PD	助教
		U-	M-	D-	PD	助教
		U-	M-	D-	PD	助教

6. 事業の実施地(派遣先研究機関等)

(英語名: _____)

7. 派遣先研究機関の概要(研究機関自体および院生や若手研究者の研究水準等)

--

8. 派遣先研究機関との交流実績

--

9. 予想される派遣・交流の効果

--

10. 具体的活動内容(出発から帰国までを含め5日~10日を予定しています。活動内容を各日毎に記してください。引率教員名や派遣候補者名を具体的にに入れても結構です。3「企画事業実施予定時期」で第1候補とした仮の日程で作成してください。)

出帰国日を含む日程(予定)	活動内容と予定されるおもな派遣者や派遣先研究者など(予定で結構ですが、より具体的な記述が審査の際に参考になります。)
平成 年 月 日	

11. 成果公表予定(帰国後の学会発表等の予定を引率教員・派遣者ごとに記入してください。但し、派遣者全員に帰国後の学会発表を課すものではありません。)

--

企画書(企画申請書)最終ページ